

戦 評 用 紙

大会名: 第49回 全日本実業団バレーボール選手権大会

対戦チーム Honda 対 大同特殊鋼

会 場 豊武山総合運動公園 豊武体育センター 平成20年 8月 2日

戦 評 開始1分 Honda 竹田のシュートにより先制。その後大同も本松、富田のシュートによりすぐに取り返し、10分まで5対5と一進一退の展開が続く。その後、Honda が先発行する形で試合は進行するが、大同も離れずに追撃する。前半27分 大同 岸川のシュートで同点に追いつき、さらに本松永のロングシュートで逆転に成功。15対14、大同の1点リードで前半終了。後半、開始後大同 本松、富田、本松永のロングシュートにより3点差に開く。後半7分、Honda 河瀬の2分間退場の間に20対15と5点差に開く。Honda GK、田方が再三にわたって1-2-7シュートを止めたのをキレかたに、堅い守りから撃き、19分 横地の連続得点により2点差まで追いつける。その後一進一退の展開が、28分まで続く。28分40秒 Honda 野嶋の10メートル成功で1点差にするも、大同 地引のロングシュートで離れられる。最後、野嶋の10メートルで追いつけるが、1点差、26対25で大同特殊鋼の勝利。